

又吉秀樹
tenor

肥沼諒子
soprano

村上寿昭
piano

2020 03月14日(土)

開場 13:00 ※afternoon live

開演 13:30~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3500 円+2drinks order

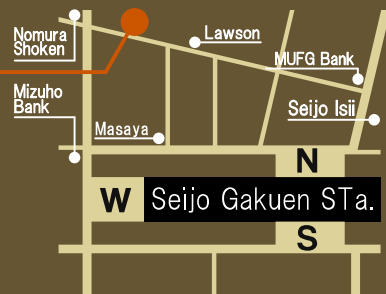
CAFE BEULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



又吉秀樹

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究(オペラ)科を首席にて修了。第40回イタリア声楽コンクールにて優勝、ミラノ大賞受賞。トスティ歌曲国際コンクールアジア予選大会においてアジア代表に選出、イタリアで行われた四年に一度のトスティ歌曲国際コンクールにおいて第三位入賞。2014年より文化庁新進芸術家海外研修員としてオーストリア、ウィーンにて研鑽を積む。P.Cappuccilli国際コンクール2018において第三位入賞。2019年よりカルロフェリーチェ劇場(ジェノヴァ)研修所に所属。国内では二期会公演「イドメネオ」にイドメネオ役を演じ二期会デビュー、「こうもり」アイゼンシュタイン役、「天国と地獄(地獄のオルフェ)」にオルフェ役他、多数のオペラに主演している。



肥沼諒子

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所第53期マスタークラス修了。2018-19年イタリア・ローマに留学中、ジェノヴァ・カルロフェリーチェ歌劇場研修所公演《ドン・パスクアレ》ノリーナ役でイタリアデビュー。続けて、同歌劇場主催《奥様女中》にもセルピーナ役で出演。これまでに日本モーツァルト協会主催公演《後宮からの逃走》コンスタンツェ役、《魔笛》夜の女王・パパゲーナ、《ラ・ボエーム》ムゼッタなどを演じる。新国立劇場では《ウェルテル》ケツェン役、《こうもり》《魔笛》でカヴァーキャストを務めた。東京二期会会員。新国立劇場合唱団メンバー。



村上寿昭

東京生まれ。ピアノを塩野圭子氏に師事。桐朋学園大学にて指揮を小澤征爾、黒岩英臣、秋山和慶の各氏に師事。大学在学中から、新日本フィルハーモニー交響楽団、サイトウ・キネン・オーケストラにて、その後も水戸室内管弦楽団、ウィーン国立歌劇場で小澤征爾氏のアシスタントを務める。1997年渡独。ベルリン国立芸術大学でマティアス・フスマン教授に師事。また2000年からは文化庁海外研修者として、またローム ミュージック ファンデーションの助成を受けウィーンへ留学。ウィーン国立音楽大学でレオポルト・ハーガー教授、湯浅勇治氏に師事。2004年から2006年までオーストリア・リンツ州立歌劇場に在籍、2006年からドイツ・ハノーファー州立歌劇場に転じ、2008年から2012年まではカペルマイスターとして数多くのオペラ、バレエを指揮。新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティー・フィル、大阪交響楽団、京都市交響楽団、京都フィル、岡山フィルなどを指揮。2016年小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXIVにて「こうもり」を、翌年は「カルメン」を指揮(小澤征爾氏と振り分け)。2016年セイジ・オザワ松本フェスティバルにてGigコンサートを指揮。現在、東京芸術大学講師、桐朋学園大学音楽学部講師、新国立劇場オペラ研修所講師。